


対策

不要な美容医療サービスのトラブルを避けるために

不要な美容医療サービスのトラブルを避けるために、問い合わせや申し込みをする際は次の点に注意し、慎重に確認をしましょう。

■ 広告規制のNG表現を使っていないか確認

前述の「美容医療クリニックの広告規制について」のとおり、美容医療クリニックのWEBサイトでは広告規制があるため、虚偽広告や誇大広告などが禁止されています。

規制された広告表現を使用しているクリニックの場合は、よく注意して、「無料カウンセリング」なども安易に申し込まないようにしましょう。



不要な美容医療サービスのトラブルを避けるために

■ そのクリニックは大丈夫？申し込む前によく確認

クリニックを訪れる前に、そのクリニックについてよく調べましょう。

■ 確認項目

- 申し込もうとしている施術内容の詳細
- クリニック(事業者)が過去に問題を起こしていないか
- 気になるクチコミはないか 等

クチコミ情報は参考になりますが、

クチコミ自体が「やらせ」である可能性もあることは理解しておきましょう。

■ クチコミが正しいとは限らない ■

- クリニックのスタッフがなりすました「やらせ」かも
- 「クチコミを書いたら割引する」との条件で好意的に書かれた情報かも
- インフルエンサーが報酬をもらってPRしている情報かも

不要な美容医療サービスのトラブルを避けるために

■ 施術の内容やリスク、副作用なども確認（説明を受け、理解・納得する）

医師などから次の項目について十分な説明を受けたかどうか確認しましょう。

説明を受けていない場合や、ほかに心配なことがある場合、希望していない施術を勧められた場合などは、改めて医師などから十分な説明を受けたうえで、もう一度よく考えてから施術を受けるか決めましょう。

■ 施術を受ける前に確認すること

- 使用する薬などがどのようなものか、自分でも説明できるか
- 効果だけでなく、リスクや副作用などについても知り、納得したか
- ほかの施術方法や選択肢の説明も受け、自分で選択したか

不要な美容医療サービスのトラブルを避けるために

■ 本当に今必要かよく考える

「すぐに施術したほうがいい」「特別価格は今日だけ」「みんなやってる」などと消費者を急かすような表現に惑わされ、契約しようとしていませんか？

「一呼吸」おいて冷静になって、本当に今必要なのか考えてみましょう。家族や友人に相談したり、ほかのクリニックと比較して「相場」を確認したりすることで、適正価格であるのか、契約するかどうかなどを判断するのもよいでしょう。

判断に迷う場合はその場で契約せず、必ず持ち帰り、冷静になる時間をもったり、家族や友人などに相談したりしてください。

必要か考える際に必ず確認すること

- 当該費用によって受けることができる施術の回数や範囲
- 保険診療の可否
- 解約条件や違約金について

不要な美容医療サービスのトラブルを避けるために



契約・施術を急かすようなら契約しない

美容目的の施術は、多くの場合、緊急性がありませんが、カウンセラーから不安をあおられ、即日施術を受けてしまい、後悔しているケースなどがみられます。

即日契約や即日施術、即日支払いを強要する場合には、
カウンセラーの言葉に流されず、その場で契約しないようにしましょう。

家族に相談する時間や考える時間を与えない事業者は、信用してはいけません。

不要な美容医療サービスのトラブルを避けるために



ポイント

- 契約するときは、契約書などの書類をしっかりと確認(安易にサインしない!)

契約書は、契約条件や免責事項などをしっかりと確認しましょう。
カウンセリング時に契約(サイン)をさせられる場合があります。
この場合も、記載されている内容や条件をよく読み、
不安なことがあればカウンセラーに細かく聞きましょう。

納得いかない場合や不安が残る場合には、
急かされたとしても契約(サイン)してはいけません。

また、契約書は専門用語や難しい表現で書かれている場合があり、理解することが難しいかもしれません。

そんなときでも「わかったふり」はせず、「この言葉がわからないので教えてほしい」と質問するなど時間をかけて一つずつ確認するようにしましょう。

不要な美容医療サービスのトラブルを避けるために

■ やっぱり断りたい…そんなときは

ハッキリとした態度で「やめます」「契約しません」と答えましょう。
断るのが苦手な場合には、次のような断り方もあります。

例

- 「家族(両親など)に相談してから決めるので今日は帰ります」
- (定期コースを勧められたら)「忙しいので通えません」
- (ローンを勧められたら)「ローンを組むような契約はしません」

等

不要な美容医療サービスのトラブルを避けるために



相談したい。でも、家族や友達には話しづらい…そんなときは

美容医療に関する悩みは身近な人に相談しづらいかもしれません。
そんなときは、第三者に相談するとよいでしょう。美容医療に関する専門相談先もあります。

美容医療に関する専門相談先

- 日本美容医療協会オンライン公開相談室
<https://www.jaam.or.jp/soudan/>
- 都道府県等が設置する医療安全支援センター
<https://www.anzen-shien.jp/center/>